

編集後記

医学部 5 年生の臨床実習を担当しているが、実習の初日に学生に対して学部
の専門教育以外でメンタルヘルスに関する教育を受けたことがあるかどうかを訊
ねることにしている。家族、友人、ときに本人が精神的問題を抱えたために個人
的に勉強したというものは結構いる。しかし、小中高で体系だったメンタルヘル
スの教育を受けたものは皆無で、せいぜい精神科関連施設でのボランティア体験
をしたことがあるというものが稀にいる程度である。こうした問題を実習初日に
彼らと話し合い、実習終了時に精神科実習の感想を自由に書かせているが、多く
の学生は患者との触れ合い体験を通じて、これまで抱えてきた精神障害者に対す
る偏見に短期間で気づくようである。

医学部以外の学生が精神障害をどう見ているのかを知りたいという思いもあ
り、入学直後に行われる全学教育で少人数による基礎ゼミを担当した。「こころ
の病とアンチスティグマ」と題してゼミを開講した。開講時に「精神障害者に対
するイメージ」を無記名で書いてもらったが、大半が現実とはかけ離れたネガテ
ィブなものばかりで唖然とした。その後、講義、実習、ワークショップを組み合
わせた授業を 15 回ほど行い最終日に再び同じ質問をしたところ、イメージがポ
ジティブなものに大きく変化した。教育効果は絶大である。ある学生から、こ
うしたゼミを全員が受講できるようにできないものかとまで激励された。

ところで、医学教育を担当するものにとっての最大の関心事は、どのようにす
れば学生が精神科に興味を抱いてくれるかである。学生の目が輝くときは 2 つ
あるように思っている。1 つは、患者の行動や精神の現象を心理学的に解説した
ときで、身体医学的思考パターンに慣れた学生にとってはもの珍しいのだろう。
もう 1 つは、病態に関して教科書には書かれていないことを脳科学で解説した
ときで、理解が難しい精神医学も身体医学の方法論で理解でき得ることを実感す
るためだろう。本号の特集はまさに「統合失調症の脳科学」(2007 年 10 月開催
の第 36 回精神研シンポジウムより)で、最先端の知見を学べるだけでなく、特
集の冒頭にあるオーバーレビューには今後の精神医療・精神医学の方向性を考え
るうえでの重要な示唆が含まれている。(H.M.)

■ 編集委員

飯森真喜雄
井上 新平
小島 卓也
小阪 憲司
松本 英夫
松岡 洋夫
三國 雅彦
(ABC 順)

精神医学 (第 51 巻 第 2 号)

2009 年 2 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5 %)

2009 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 30,600 円・MedicalFinder パーソ
ナルオプション付 39,800 円 (税込, 送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

〒 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) 丹水社 電話 (03) 3561-1323

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 医学書院が保有します。

・ JCLS (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理シ
ステム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。